

令和7年度 第2回生駒市行政経営会議

案件1 「学びの多様化学校」の整備について（都市整備部 教育部）

<概要>

- ・生駒駅周辺施設の再配置について、当初デイサービスセンター幸楽を廃止し、その場所に社会福祉協議会の一部と RAKU-RAKU（らくらく）はうすの機能の一部を移転させる計画であったが、教育委員会において、不登校児童・生徒が増加傾向であることに鑑み、学びの多様化学校の設置を検討していることを踏まえ、今回案を提示させていただくものである。
- ・学びの多様化学校については、令和9年度の開校を目指して、今年度に施設改修に係る設計、令和8年度に工事を実施する予定。
- ・RAKU-RAKU はうすについては、社会福祉協議会の一部と現在市の公共施設各所で実施しているパワーアップ PLUS 教室などを行うこととなる。また、近鉄百貨店の6階の一部を賃借し、介護予防教室や地域包括支援センターを移転する。
- ・教育支援施設にあるいきいきほっとルームやユースネットいこまについても、今回、学びの多様化学校とともに幸楽跡施設に移転する。

<会議での結論>

了承

【主な意見】

- ・今回の案で、生駒駅前公共施設における福祉機能と教育機能の再編が一定完了することとなった。新たに配置されるそれぞれの公共施設でしっかりと効果を発揮していただきたい。特に近鉄百貨店6階に整備される施設については、空き時間の利活用を他課とも連携しながら検討を進められたい。
- ・学びの多様化学校の整備については、国の補助金の動向の影響も受けられると思われるので、しっかりと国にも要望しながらできる限り補助金が受けられるよう進めていただきたい。
- ・教育支援施設の跡地利用について、様々なことが考えられることから、各部がどのような利活用が考えられるかをしっかりと考えられたい。